



令和 6年 9月 26日			
担当課 (所属)	担 当 係	担当者	電話番号
恵那農林事務所 農地整備課	計画調整係	古賀、大野	0573-26-1111 (内線265)

恵那市立三郷小学校において『ぎふ田んぼの学校』 学習会、田植え体験、生き物調査、脱穀体験を実施しました。

◆学習会の概要

- ・日時 令和6年5月15日 (水) 10時35分～11時20分
- ・場所 三郷小学校
- ・参加者 5年生 (22名)、教員2名
恵那農林事務所 職員3名
- ・内容 (1)「稲作の流れ」 農業普及課 鈴木技師
(2)「田んぼのいろいろな働き」 農地整備課 大野技師

◆田植え体験の概要

- ・日時 令和6年5月24日 (金) 9時30分～11時30分
- ・場所 三郷小学校の学習田
- ・参加者 5年生 (23名)、教員3名
深瀬宮農組合4名、JAひがしみの1名
恵那農林事務所 職員3名
- ・内容 地元の営農組合等の指導による手植えによる田植え体験

◆生き物調査の概要

- ・日時 令和6年6月24日 (月) 9時30分～11時20分
- ・場所 恵那市三郷町の農業用排水路
- ・参加者 5年生 (23名)、教員2名
恵那農林事務所 職員6名
- ・内容 水路での生き物調査活動

◆脱穀体験の概要

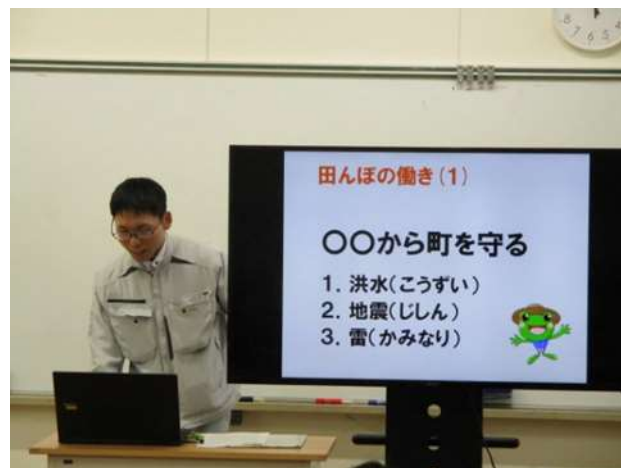
- ・日時 令和6年9月26日 (木) 13時20分～14時30分
- ・場所 三郷小学校の学習田
- ・参加者 5年生 (22名)、教員2名
深瀬宮農組合 ほか3名
恵那農林事務所 職員2名
- ・内容 ハーベスターを用いた脱穀

◆実施内容・結果

- ・恵那市立三郷小学校の5年生が農業・農村の多面的機能について学ぶため、田んぼの学校の『学習会』『田植え体験』『生き物調査』『脱穀体験』を行いました。
- ・学習会ではスライド資料とクイズにより、農業・農村には洪水防止機能や伝統を伝える機能、生き物を育てる機能、美しい景観を作る機能など、お米作り以外にも様々な機能があることを説明しました。
- ・田植え体験では、泥に足をとられて苦戦している児童もいたが、最後まで田植えを行い、水田が持つ「お米をつくる」機能や手植えの方法を学びました。
- ・生き物調査では、「たくさんの生き物が採れて楽しかった」「初めて見る生き物もいて良かった」などの感想が挙がり、農業・農村の多面的機能である「生き物を育てる」機能について学びました。
- ・脱穀体験では、脱穀自体はハーベスターを用いて行いましたが、その後の残った稲を稲わらでまとめる作業は、束ねた稲に力を加えつつ、稲わらで縛る必要があるため、苦戦している児童もいましたが、周囲の児童や先生と協力しながら、作業していました。

◆活動写真

- ・5月15日 学習会の様子



- ・5月24日 田植え体験の様子



・ 6月24日 生き物調査の様子



・ 9月26日 脱穀体験

